

“HERO”

DAI KIMURA GUITAR RECITAL

幼少時より数々のギター・コンクールで優勝を総なめにし、
若干14歳にして世界最高峰にあると言われる
東京国際ギターコンクールで最年少優勝、17歳で劇的なCDデビュー！
日本クラシック界に旋風を巻き起こし、
その後も超絶技巧とジャンルを超えた感性で、
ボーダーレスな活躍を続ける天才ギタリスト木村大の新たな挑戦が始まる！

Dear My Guitar Heroes

Legend of Guitarとは、
ギターヒーローが輝く時代。

僕が反抗期の頃に心酔した、ロックミュージックなど…。僕はクラシックのフィールドで育ち、彼らへのあこがれも持っている。彼らの多くが、クラシック音楽へのあこがれを抱いていることも、僕たちが相反する音楽をしていない証明だと思う。だから、僕はクラシックの中で育ってきた人間としても、彼らと融合し、僕の可能性を最大に追求したい。

手にしたものに満足せず、いまだ手にしていないものへのあこがれが、僕たちを育ててくれると信じて。

ギタリスト 木村 大



木村 大 Dai Kimura

1982年、茨城県土浦市に生まれる。5歳より父、義輝に師事、ギターと音楽理論を学ぶ。小学1年で第13回GLC全国学生ギターコンクール小学校低学年の部優勝。その後、数々のコンクールで全て優勝する。

1996年、ギターのコンクールでは世界最高水準と言われる第39回東京国際ギターコンクールで見事14歳の最年少で優勝。1996年、97年2回にわたり茨城県知事賞受賞。この年バルセロナ音楽祭に招待されヨーロッパデビュー。17歳でソニーよりCDデビュー。

以後3年にわたり全国リサイタルツアーやオーケストラとの共演、アルバム「カデンツァー17」「駿馬」「アランフェス」に加えDVD「DAI」を発売。この間、「トップランナー」「情熱大陸」などテレビ、ラジオに多数出演。雑誌、新聞にも登場。日本のクラシック音楽界に旋風を起こす。

2001年、第11回新日鐵音楽賞フレッシュアーティスト賞を受賞。日本を代表するギタリストとしてスペイン王立セビリア交響楽団全国ツアー（14公演）にソリストとして出演。

2002年4月より、英国王立音楽院に留学、帰国第一弾として2004年3月、ソリストとしては異例のN響と3夜連続共演。11月、第1回ベストデビュタント賞（音楽部門）を受賞。

2005年2月、第8回リゾート鈴鹿音楽祭で木村大プロデュースによる「木村大ギターの世界」に3日出演。3月ロサンゼルスにてアルバム録音。ソニー・ミュージックより「カリフォルニアの風」発売。4～5月、「ライブ イマージュ」ツアー（15公演）に参加。7月には、アメリカのギタリスト、アンドリュー・ヨークと待望のスペシャル・ジョイント・コンサートを開催（5公演）。9月から3年半ぶりの全国リサイタル・

ツアー（16公演）を実施。また東京／“ギンザめざましクラシックス”にスペシャルゲストとして出演。

2006年、韓国／ソウルでの“シティー・フェスティバル”に出演。東京／“青少年のためのコンサート”に出演。9月、ソニー・クラシカルよりCD「ロンドン・エッセイ」発売。2007年9月から全国23会場でリサイタルを開催。2008年秋より自身初のオリジナル曲“Shine”から取ったソロツアー2008-2009“Shine”を開催。

2008年11月に4年に一度発売される、ソニー・ミュージックが誇る歴史あるヒットクラシックシリーズ「ベスト・クラシック100」の100タイトルに「カリフォルニアの風」と「木村大ベスト・セレクション」が選出される。

2009年4月よりフジテレビ系列のエコロジー番組テーマ曲として自身作曲の「Home」が使用される。2009年4月には東京フィルハーモニー交響楽団文京定期公演にて金聖響氏とアランフェス協奏曲を共演。

2009年7枚目となるアルバム「INFINITY mugen-DAI」をソニー・ミュージックより発表し「木村大ギターソロツアーINFINITY “ツアー。2010年9月には“ザ・スペイン”ソロツアーがスタート、“ライブ イマージュ スーヴオー”にも出演。

2011年～2012年にかけて全国ソロツアーを開催し、2012年第5回逢坂剛カデイスの赤い星ギターコンサート出演。ジャンルを超え国内外で活躍する。これまで7枚のCDと1枚のDVDをソニーより発売。唯一無二のギタリストとして、国内外で活躍する期待の若手ギタリスト。



AIR-G' (FM北海道) のクラシック音楽入門ラジオ番組
「朝クラ!」
〈毎週日曜日あさ6:00～6:55放送〉
DJ: 高山秀毅 HIDEKI TAKAYAMA
[mail] asakura@air-g.co.jp